

茅ヶ崎・寒川医療的ケアネットワーク

目的 私たちは、茅ヶ崎市と寒川町に住んでいる医療的ケアが必要な方たちとご家族が、地域の中で必要なサポートを受けながら安心して生活するための支援体制の充実を目指しています。

活動内容

- ①ご本人、ご家族、関係者による情報交換や課題について話し合います
- ②医療的ケアに関する研修を開催します
- ③必要な支援体制づくりのための行政団体や地域の自立支援協議会に働きかけます
地域の方を対象とした啓もう・啓発活動を行います
- ④ご本人、ご家族が楽しめるイベントや活動を開催し、当事者や支援者同士の交流を図ります

会員及び
参加団体

個人会員 25名
参加団体
あかしあ訪問看護ステーション
はじめのいっぽ
(茅ヶ崎養護学校保護者サークル)
にりん草
(福) 翔の会
(飛行船
生活相談室とれいん
生活相談室すまいる)

これまでの活動

- ・2009年10月
研修会「私が出会ったこどもたち～地域の医療ケアをめぐる～」
講師 ソレイユ川崎 施設長・医師 江川文誠氏
- ・2010年 3月
研修会「医療ケアを支える地域のネットワークの作り方～川崎で進めてきたもの～」
講師 サポートセンターロンド 代表 谷みどり氏
- ・2010年 7月
研修会 「『地域で暮らす』を支える医療の大切さ～医療ケアとともに生きるこどもへの支援～」
講師 ケアハウス 輝の杜 施設長・医師 小林拓也氏
- ・2010年12月 イベント「お母さんの癒しタイム～みんなでできるリラクゼーション～」
- ・2011年 5月 交流イベント「春のデイキャンプin里山公園」
- ・2011年 7月
研修会 「どうなる？医療的ケアの行方～在宅医療的ケアの前進を目指して～」
講師 ソレイユ川崎 施設長・医師 江川文誠氏
- ・2011年 10月 交流イベント「秋のデイキャンプin里山公園」

事務局 お問い合わせ

生活相談室とれいん 茅ヶ崎市元町4-26 竹内ビル102
tel:0467-84-0562 fax:0467-82-5440

当事者の方、関係者の方、ぜひご参加ください。



在宅で家族が日常的におこなっている「医療的な介助行為」を『医療的ケア』と呼んでいます。

これまで、医療従事者と家族のみが行うことのできる行為とされていた医療的ケアですが、2011年の法改正によって、一定の研修を受けた介護職員が行えるよう変わりました。当事者と家族が安心してこの仕組みを利用できる支援の体制づくりが必要になっています。

例えば、こんなケアがあります。

• **経管栄養**

食べ物が上手に飲み込めず、気管に食べ物が入る恐れがあるため、鼻から胃にチューブを入れて栄養を送る経鼻経管栄養や、お腹から胃や腸にトンネル(ろう)を造って栄養を注入する胃ろう(腸ろう)という方法で安全に栄養物を送ります。

• **気管切開**

呼吸が上手に出来ない場合など、喉を切開し気管カニューレを挿入し安定した呼吸状態を確保します。

• **吸引**

喉に溜った唾液や痰・鼻水などの分泌物を吸引器で取り除きます。

• **人工呼吸器療法**

常時、あるいは呼吸が浅くなる夜間などのみに使用される方法です。

• **酸素療法**

呼吸機能が弱く酸素不足の場合、酸素ボンベや酸素濃縮装置を使って酸素を補います。

• **エアウェイ**

気道が狭くなっている場合、鼻あるいは口から咽頭部まで器具を挿入することで空気の通り道をつくれます。

• **導尿**

神経の動きが悪く排尿しにくい場合、チューブを使って膀胱の尿を出します。

茅ヶ崎・寒川 医療的ケアネットワーク

医療的ケアが必要な方とそのご家族が
安心して暮らせる地域づくりを目指しています

